



枚方市立東香里小学校  
6年生

～未来を拓く～

「服」で創る  
Well-being

株式会社ヤギとのコラボレーション  
創業130周年  
繊維を中心にしながら多岐にわたる  
ビジネスを展開する大阪の会社

よりよい社会へ向けて一歩ずつ。ヤギ「未来創造プロジェクト」は、

6年生の皆さんと「探究学習×事業」のコラボを実施しました

## 枚方市立東香里小学校6年生の 皆さんと「未来を拓く」活動を

このたび、大阪府枚方市にある東香里小学校を訪れ、6年生の皆さんの探究学習支援を行いました。

この取り組みは、地域との共創、未来人材の育成を中心とした「社会と共有できる価値」の実践企画として、東香里小学校の6年生が掲げる「未来を拓く」授業テーマに共感、参加する形で、当社の公募メンバーが参画する「未来創造プロジェクト」活動の一環で実施しました。

昨秋から準備を行い、繊維業界の歴史や抱える課題についての事前授業を行った後、これらの課題解決に向けた当社のサステナビリティへの取り組みを紹介しました。

6年生の皆さんは実際に原料や製品などの現物に触れて見て考え、その課題に対する解決方法と手段、学習のゴールを自ら設定しました。

さらに「自分たちならどう推進させるのか」、「自分たちの学校や枚方市で取り組めることは何か」などチームに分かれて、自分たちが住んでいる枚方市の進めている取り組み「4R(Refuse・Reduce・Recycle・Reuse)」を絡めるなどしてテーマを検討しました。



授業の振り返り感想を  
たくさん頂きました！

私たちが思い付かないようなアドバイスを  
いただけてとても勉強になりました。特に「何  
も関連しないようなものをくっつけると、新し  
いものが生まれる」と言っていたので、そこ  
が特に勉強になりました！

今までの報告やプレゼンを通して、今まで知ら  
なかった服のことについて深く考える事ができ  
た。

自分たちが何かの会社と一緒に授業をする  
ということはこれが初めてで、1つのことにつ  
いてもすごい調べ、ものすごい情報量を集める  
ということはとても難しかったです。その分今  
までにないくらいの情報量や広い範囲に自分た  
ちが作った発表を知ってもらえて楽しかったで  
す。

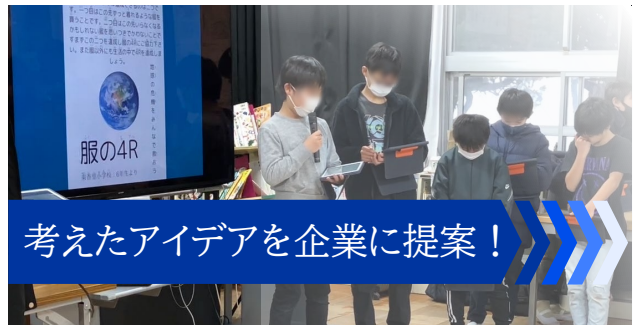
いろいろな質問やアドバイスをもらって、その  
アドバイスに対応できるような発表ができるよ  
うに次に繋げて改善しようと思いました。

2回の訪問授業と宿題に対する当社メンバーとの  
フィードバックを通して、何度も資料と発表のブラッ  
シュアップを重ね、2月22日に枚方市教育委員会主  
催の「GIGAフェス2024」にて登壇、発表しました。  
その発表内容はYouTubeを通して配信されました。

また、3月1日には「東香里TED 2nd」として全校生  
徒や教育委員会、地域関係者、教育関係者に向けた  
最終発表を行いました。

6年生の皆さんはアイデア企画を推進させるために、  
行政や企業に調査インタビューを行うなど、学校の外  
でのフィールドワークを実施しました。また、調べた  
内容を基に啓発ポスターや学校ブログなどで広報活  
動を行うなど、企業顔負けの行動力と実行力は、私  
たちの目指す未来や社会の実現に欠かせないものだ  
と改めて感じたコラボレーションでした。

未来創造プロジェクトは、今後も地域社会や教育機  
関と連携し、未来を担う子供たちへ繊維の魅力を伝  
えると共に、SDGs学習を支援し、持続可能な未来に  
向けて共創の輪を広げていきたいと考えています。



考えたアイデアを企業に提案！



アイデアから企画実践へ！



実践内容をブラッシュアップ！



活動成果を校外に向けて発信！



枚方市立東香里小学校



GIGAスク！ひらかた

